

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 7月号

令和6年6月28日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【スクールエコアクション】

スクールエコアクションとは、学校生活での環境活動に目標を立てて実行し、振り返りをして次につなげていく取り組みです。市内全ての市立小中学校で導入し、児童会・生徒会などが中心となって省エネ、省資源、リサイクルを始め、SDGs や地域特性を活かした特色ある活動を行っています。

（令和5年度の各小中学校の取り組みは、[茅ヶ崎市 HP→スクールエコアクションのページ](#)でご覧いただけます。）

毎年順番で学校での取り組みを市の「環境フェア」等で発表しており、今年、緑が浜小は発表の年になります。

本校では、毎年6月に実施している「**みど小まつり**」（3～6年生がお店を出し、1、2年生はお客さんとして参加）という行事があり、毎年人気のアトラクションの一つとしてお化け屋敷や迷路がありました。しかし、大量の段ボールや紙が使い捨てされることから、昨年度より各学年エコな視点を取り入れて実施しました。色々と悩みながらも、みんなで意見を出し合い、景品に海で拾ってきたものを使ったり、お店の紹介を紙ではなく iPad で作成した動画をモニターに映し出したり、なるべくゴミが出ないように工夫して

取り組みました。2年目の今年度は、代表委員会（3年生以上の各クラスより代表者が出る会議）で「みんなで考えたエコポイント」を出し合い、お店作りについて話し合いました。

《使えるものを工夫して使う》

☆作る責任・使う責任

→再利用する・ごみを減らす・作った後にごみにならない

☆空き缶、ペットボトル、布など、捨てているものも、捨てないで利用する

☆牛乳パックや飲むヨーグルトなどの乳製品の容器は、アレルギーに配慮し使わない

☆海岸掃除で落ちているものを使う

→リユース・ビーチコーミング

活動の様子は、茅ヶ崎市環境部環境政策課が本校取材後に動画編集をして、

- ①11/ 5(火)～9(土)市役所
- ②11/10(日)市役所
- ③11/16(土)イオン茅ヶ崎中央店

にて上映の予定です。

詳細は後日改めてお知らせいたします。緑が浜小学校のスクールエコアクションにご期待ください。